

団体名(正式名称)

公益社団法人 大阪自然環境保全協会



代表者名	会長 夏原 由博(よしひろ)
担当者名	岡 秀郎(ひでお) 理事
住所	〒530-0041 大阪市北区天神橋1-9-13 ハイム天神橋202
電話番号	06-6242-8720
FAX番号	06-6881-8103
HPアドレス	<a href="http://www.nature.or.jp">http://www.nature.or.jp</a>
SNSアカウント	
代表メールアドレス	<a href="mailto:office@nature.or.jp">office@nature.or.jp</a>
交通アクセス	大阪地下鉄谷町線・南森町駅/JR東西線・大阪天満宮駅から南へ約500m(両駅は連絡駅)
職員数	非常勤 2名
団体の理念	大阪自然環境保全協会は、人類が生態系の健全な営みの下でのみ生存できること、そして、人為による生態系の損傷・破壊が深刻化していること、また、これらが人類の広範な社会活動に起因していることを強く認識し、自然環境・生物多様性の保護・保全・回復に努めることを目的としています。
団体の活動内容	<調査・研究> 自然環境・生物多様性保全に関する調査・研究 <里地里山保全、農空間保全> 里地里山の保全管理とのための植生調査、水田など農空間保全・農活動 <自然保護対策> 乱開発など自然環境・生物多様性の負荷への対応・提言 <トラスト> 自然の土地を所有して守るトラスト活動(現在、山林4か所を所有) <普及> 自然環境保全のボランティア養成講座、観察会、行事を主催し、自然を守る意識を育てるとともに知識、技術の普及に努めています。講座修了生たちは里地里山保全、講座や観察会の開催などの普及啓発、市民調査などで活動。 <自然環境の回復、創出・緑化> 野生生物生息空間の創出、再生・緑化、回復 <主張・提言> 都市の中の自然から広域の自然環境・生物多様性の保全、その復元を提言 <その他> 自然環境保全に関する事業の受託、講師・スタッフの派遣も行っています。

公益社団法人 大阪自然環境保全協会

プログラム名	自然環境・生物多様性調査／里山・農空間保全／環境教育／事業活動／職員体験など	
インターン生の活動内容(概要)	自然環境・生物多様性保護保全施策の基礎データとなる自然環境・生物多様性に関する調査、保護保全計画の作成・提案／荒廃する里地里山の植生管理などによる自然環境・生物多様性の維持・回復／特に放置された水田など農空間の保全・農の実践活動／森づくりや野生生物生息空間(ビオトープ)の整備・管理、回復／土地等のトラスト活動／外部から受託するなどの多様な事業活動の実践・運営／自然環境・生物多様性の保護保全に対する市民意識を高める普及啓発の取り組み／自然保護団体を運営する事務局職員の体験など。活動プログラムは自然環境・生物多様性の保護保全分野のなかで幅広くそなえています。	
	フィールドワーク	<input checked="" type="checkbox"/> あり
インターン生の活動内容(詳細)	上記「インターン生の活動内容(概要)」のすべてを対象としています。	
インターン活動で得られるもの	インターン活動は、上記「インターン生の活動内容(概要)」から選択したり、CSOと創出したりしています。 当協会の取り組み(事業活動)は、自然環境・生物多様性分野では幅広いため、インターン生固有独自の意志を活かすことができ、また社会的に必要とされる取り組みを新たに創出することができる可能性を秘めています。 このため、単なる「作業的な活動」だけでなく、何らかの取り組みに主体的積極的に関わり、インターン生(とCSOの)固有の創造物という成果を得ることもできると考えています。	
インターン生への希望・期待	経験や知識、技術がなくても、そのインターン生自身である「個」から出発し、その「個」だからできるオリジナルな取り組みを創造し、自身の「個」の証である社会公益活動(自然環境・生物多様性の保護保全)をつかんでいただきたい。	
活動時間	インターン生の生活や、インターン活動の内容によって異なってくるため、一定の定例的なミーティング等以外は、相談によって随時決めます。	
特記事項		